



“この冬を乗り切りましょう！”

今日から2月です。これから三寒四温で少しずつ暖かくなってくれると考えます。しかし、まだまだ朝夕は寒さを感じます。そんな中、「寒い、寒い」と言っているのは大人だけで、子どもたちは薄着の習慣が身に付き、縄跳び・鬼ごっこ・砂遊び・固定遊具遊びなど、楽しそうに元気いっぱい遊んでいます。これからは、学年の大事なまとめの時期になります。

友達や身の回りのものに積極的に関わりをもち、より豊かな感情や感覚を育てながら、充実した保育を進めていきたいと思えます。



“こんな親になってほしい！”



【第22回】「どんな世の中になっても生き抜けるこどもに育てよう」

仕事柄、子どもたちをキャンプに連れていくことが多かったわたしです。テントの中では背中が痛くて眠れないとぼやく子どもや、火の燃やし方を知らない子どもがあまりにも多いことに驚かされました。

人間の一生は、いつも羽毛布団の上に寝られるほど恵まれるとは限りません。能登の大震災や豪雨でまだ避難している人たちも多くいます。文明の利器に囲まれた日本ですが、不自由な生活を余儀なくされている人々は存在するのです。また、将来的には、AIが人々の仕事を奪い、途方に暮れることも十分予測できます。



我が家には3人の子どもがいます。その子どもたちに常々言っていた言葉があります。それは、「どんな仕事でもいい。それでご飯が食べていけたらいい。」です。末っ子はまだ大学生ですが、上2人は、今のところご飯を食べることができております。

どんな世の中になってもたくましく生き抜いていける子どもに育てておくことが、今を生きる保護者の皆様の使命であるとわたしは考えております。そして、もちろんのこと、そのお手伝いをわたしたちもさせていただけたら幸いです。

【園長からのお願い】

- 1 朝8:45までの登園に御協力ください。(寒さで登園が遅れがちです。余裕をもって一日の園生活に入るためにも御協力ください。)
- 2 睡眠時間をしっかり確保してください。(睡眠が足りていないと、体力が落ち、インフルエンザを始めとした感染症に罹りやすくなります。)
- 3 持ち物に記名をお願いします。(毎日のように落し物があります。)